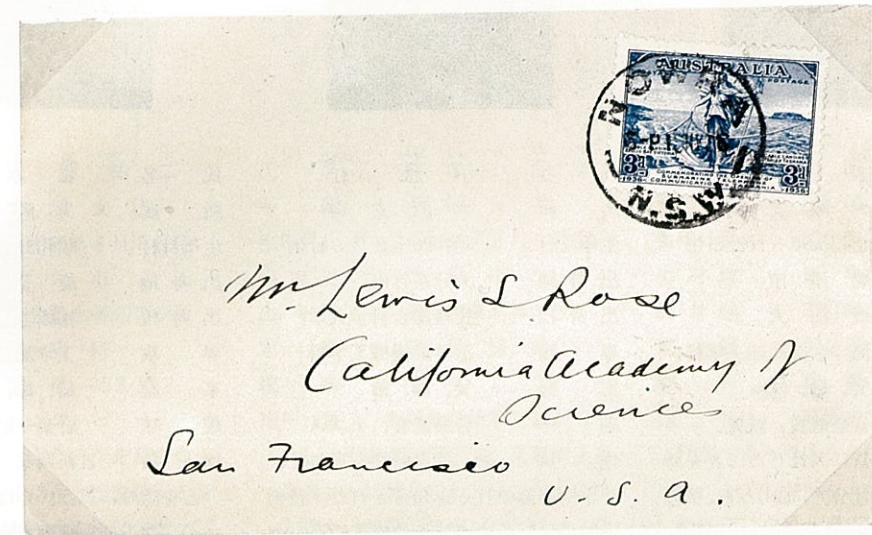


ジェームズ ホタテガイ

分類：ウグイスガイ目 イタヤガイ科(翼形亜綱、二枚貝綱)  
 学名：*Pecten jacobaeus*  
 英名：James' scallop

地中海産の小形の扇形のイタヤガイで背縁はやや長く直線、右殻は膨みが強く形もやや大きく、左殻は全く膨みが見られない。殻表の放射肋は本属中最も数が多く、更に放射肋上に更に細い放射肋が見られる。貝柱は美味で生のまま又は乾燥して賞味される。十字軍としてパレスチナへ遠征した兵士達はこの貝を持ち帰り十字軍の徽章ともなる。後年セント・ジェームズの祭られているスペインのサンチェゴ寺院へいくことは、エルサレム詣と同様の御利益があるものとされて多くの巡礼者が訪れたが、その参詣の印がこのイタヤガイであった。ポッティチェリの有名なヴィーナスの誕生は、ギリシャの海の女神アフロディテがローマ時代のヴィーナスとってかわったものであるが、ヴィーナスののっている貝がこの貝である。



1936.11.18 オーストラリア ニューサウスウェルズ→サンフランシスコ



1966.10.13 カナリヤ諸島(スペイン領) ラスパルマス→横須賀